

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	結核接触者健診・患者管理				事業番号	011-234	
担当部署名	健康福祉局	局	保健所	部	感染症対策課		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2)かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
			有	取組の方向性	②感染症対策の充実		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—		目標値
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8
			有	取組	検診や予防接種の受診体制の整備		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—		目標値

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	昭和 26 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	堺市民のうち結核に罹患した人及びその接触者				対象数	単位
						約1,000	人
7	事業の目的	①治療終了後の患者が適切な時期に健診を受け、再発の早期発見を支援する。 ②接触者に対し、健診を実施し、発病前の潜在性結核感染症（LTBI）及び発病を早期に発見する。 ③患者の発生状況を国に報告することにより、全国的な結核対策に役立てる。 上記①②③により地域での結核のまん延を防止する。					
8	事業内容	・患者家族及び接触者健診、接触者集団検診の実施 ①IGRAs検査（結核菌の感染の有無についての血液検査） ②胸部エックス線検査等（結核発病の有無についての検査） ・管理検診の実施（治療終了後の患者に対する精密検査） ①胸部エックス線検査 ・患者管理の実施 ①喀痰塗抹陽性患者への面接 ②登録者情報システム等による患者管理					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	一般社団法人堺市医師会ほか					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	結核罹患率（人口10万人対）	—		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	13.5	13.8	13.3	12.3
			実績値	14.9	14.4		
			達成率	90%	96%		
12	当該指標を選定した理由	本事業は、結核患者の早期発見、まん延の防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したもの。					
	目標値の設定根拠・算出方法	国の「ストップ結核ジャパンアクションプラン」にて掲げる年率7.5%減を目標値として設定。					
	活動指標	単位		実績		目標	
	接触者健診受診率	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	98	98	98	

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		結核接触者健診・患者管理				事業番号		011-234				
Ⅲ. 投入量												
事業コスト												
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）												
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
			決算		決算		当初予算		当初予算			
		事業費（a）	8,382		11,094		10,396		9,697		12,785	
		国支出金	2,957		3,294		3,469		3,211		4,213	
		府支出金	0		0		0		0		0	
		市債	0		0		0		0		0	
		その他（ ）	0		0		0		0		0	
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0	
14	人件費（b）	16,200		16,200		16,800		16,800		17,400		
		24,582		27,294		27,196		26,497		30,185		
15	年間経費（c）=(a)+(b)											
事業費の内訳												
（単位：千円）												
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	
		消耗品費	R7	決算	161	149	IGRAs検査料（医療機関実施分） 【拡充】	R7	決算	3,509	1,867	
			R8	予算	256	250		R8	予算	3,714	1,970	
		郵便料	R7	決算	244	229	接触者集団検診料【拡充】	R7	決算	0	0	
			R8	予算	231	207		R8	予算	1,705	1,029	
		手数料	R7	決算	1,260	933	結核登録者情報システム保守業務	R7	決算	1,498	1,498	
			R8	予算	1,639	1,121		R8	予算	2,052	2,052	
		管理検診料	R7	決算	991	561	その他使用料及び賃借料	R7	決算	148	148	
			R8	予算	997	564		R8	予算	62	62	
		患者家族及び接触者健診料	R7	決算	1,857	1,072	その他（印刷製本費等）	R7	決算	29	29	
			R8	予算	1,960	1,148		R8	予算	169	169	
		Ⅳ. 事業の効率性										
単位当たり経費												
17	①	接 触 者 健 診 受 診 者 数			人	令和6年度		令和7年度				
	②	上記①にかかる年間経費			千円	6,058		6,024				
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	8,299		7,062				
	算出についての説明等		接触者により受ける検査内容・費用単価が異なるが、全検査の受診延べ人数を参考に計上。									
Ⅴ. 評価												
費用対効果に係る所見												
18	接触者健診受診率は9割以上で推移しており、結核患者の早期発見、まん延防止に繋がっているため、目標値を達成するために引き続き対象者への健診勧奨を行う。 また、対象者によって健診の内容及び費用が異なるため、1人あたりの経費は増減するものの、引き続き結核対策に必要な検査内容等を対象者及び医療機関に案内することで、適切な経費管理と結核のまん延防止に努める。											
	KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）											
19	令和7年度においてはIGRAs検査の実施医療機関を追加し、全区において受診可能にするなど利便性の向上に努めたほか、適切に健診勧奨を行った。接触者健診受診率は9割以上で推移しており、本事業は堺市基本計画2025における取組の方向性である「感染症対策の充実」に寄与したものと考え。次年度においては対象者への健診勧奨に注力し、更なる受診率の向上に取り組む。											
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）											
20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、結核患者及びその接触者に健康診断の受診を勧奨し、必要な者にはその後の健康観察を実施しており、結核の早期発見・早期治療、まん延防止のため重要性の高い事業である。適切な健診勧奨やIGRAs検査の実施医療期間を拡大する等の取組により、令和3年度から令和7年度において、接触者健診の受診率は100%に近い水準を保つことができおり、本事業の必要性・有効性はいずれも高いと評価できる。									
	有効性	■ 高い □ 低い										